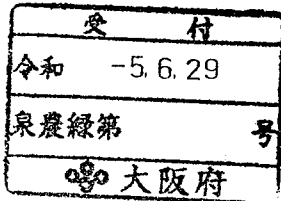


産業廃棄物処理計画書

2023年 6月 19日

大阪府知事 殿



提出者

住所 京都府京都市伏見区南浜町247番地  
氏名 株式会社キンレイ  
代表取締役社長 白潟 昌彦

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 075-623-2324

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社キンレイ 生産本部 生産部 大阪工場
事業場の所在地	大阪府岸和田市岸之浦町12-1
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	09：食料品製造業
②事業の規模	製造品出荷額：約9,738百万円
③従業員数	460人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 別紙のとおり	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
【前年度 (2022年度) 実績】	
産業廃棄物の種類	動植物性残渣 A 工程
排出量	566.31 t
①現状	動植物性残渣 B 工程 372.21 t (これまでに実施した取組) ・産業廃棄物量の把握と減量化推進 (動植物性残渣)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
【目標】	
産業廃棄物の種類	動植物性残渣 A 工程
排出量	561.51 t
②計画	(今後実施する予定の取組) ・動植物性残渣、廃油 有価引取りによる廃棄物量の削減 (動植物性残渣 △30.7t、廃油 △17.9t) ・ISOロス削減活動による動植物性残渣量の削減 (動植物性残渣 △4.9t) 合計 53.5t の削減を実施予定
産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 動植物性残渣、廃油、廃プラスチック類、乾電池はそれぞれ分別保管を実施している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

動植物性廃油 C 工程	69.44 t	廃プラスチック類 D 工程	9.18 t	廃プラスチック類 E 工程	6.62 t	有機性汚泥 F 工程	3.33 t	乾電池 G 工程	0.12 t	ガラスくず等 H 工程	0.82 t
-------------	---------	---------------	--------	---------------	--------	------------	--------	----------	--------	-------------	--------

②計画

動植物性廃油 C 工程	51.54 t	廃プラスチック類 D 工程	9.18 t	廃プラスチック類 E 工程	6.62 t	有機性汚泥 F 工程	3.33 t	乾電池 G 工程	0.12 t	ガラスくず等 H 工程	0.82 t
-------------	---------	---------------	--------	---------------	--------	------------	--------	----------	--------	-------------	--------

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (2022年度) 実績】						①現状					
	産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・実施していない	動植物性残渣 A工程 0 t	動植物性残渣 B工程 0 t	動植物性残渣 C工程 0 t	廃プラスチック類 D工程 0 t	廃プラスチック類 E工程 0 t	有機性汚泥 F工程 0 t	乾電池 G工程 0 t	ガラスくず等 H工程 0 t			
②計画	【目標】						②計画					
	産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・実施予定なし	動植物性残渣 A工程 0 t	動植物性残渣 B工程 0 t	動植物性残渣 C工程 0 t	廃プラスチック類 D工程 0 t	廃プラスチック類 E工程 0 t	有機性汚泥 F工程 0 t	乾電池 G工程 0 t	ガラスくず等 H工程 0 t			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

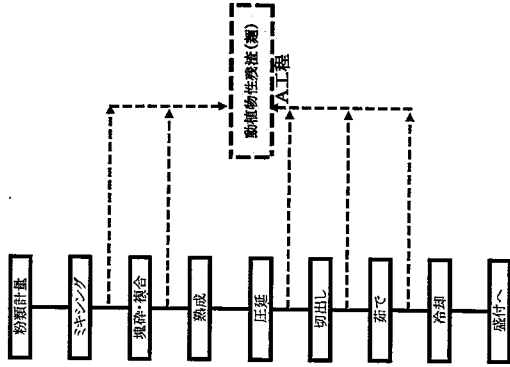
①現状	【前年度 (2022年度) 実績】						①現状					
	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・実施していない	動植物性残渣 A工程 0 t	動植物性残渣 B工程 0 t	動植物性残渣 C工程 0 t	廃プラスチック類 D工程 0 t	廃プラスチック類 E工程 0 t	有機性汚泥 F工程 0 t	乾電池 G工程 0 t	ガラスくず等 H工程 0 t			
②計画	【目標】						②計画					
	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・実施予定なし	動植物性残渣 A工程 0 t	動植物性残渣 B工程 0 t	動植物性残渣 C工程 0 t	廃プラスチック類 D工程 0 t	廃プラスチック類 E工程 0 t	有機性汚泥 F工程 0 t	乾電池 G工程 0 t	ガラスくず等 H工程 0 t			

自ら行う産業廃棄物の理立処分又は海洋投入処分に関する事項	【前年度(2022年度)実績】						自ら行う産業廃棄物の理立処分又は海洋投入処分に関する事項						【前年度(2022年度)実績】					
	産業廃棄物の種類	①動植物性残渣 A工程	②動植物性残渣 B工程	③動植物性残渣 C工程	④廃プラスチック類 D工程	⑤廃プラスチック類 E工程	⑥有機性汚泥 F工程	⑦乾電池 G工程	⑧ガラスくず等	⑨動植物性残渣 C工程	⑩廃プラスチック類 D工程	⑪廃プラスチック類 E工程	⑫有機性汚泥 F工程	⑬乾電池 G工程	⑭ガラスくず等			
①現状	自ら理立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・実施していない	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t				
②計画	産業廃棄物の種類 自ら理立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・実施予定なし	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t				
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	産業廃棄物の種類	①動植物性残渣 A工程	②動植物性残渣 B工程	③動植物性残渣 C工程	④廃プラスチック類 D工程	⑤廃プラスチック類 E工程	⑥有機性汚泥 F工程	⑦乾電池 G工程	⑧ガラスくず等	⑨動植物性残渣 C工程	⑩廃プラスチック類 D工程	⑪廃プラスチック類 E工程	⑫有機性汚泥 F工程	⑬乾電池 G工程	⑭ガラスくず等			
①現状	全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (これまでに実施した取組) ・1回/年以上の頻度で定期的な現地確認を実施している。	566.31 t	372.21 t	69.44 t	9.18 t	6.62 t	3.33 t	0.12 t	0.82 t	69.44 t	9.18 t	6.62 t	3.33 t	0.12 t	0.82 t			

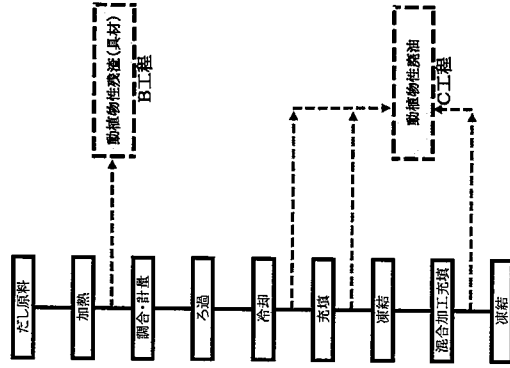
【目標】	②計画					②計画				
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣 A工程	動植物性残渣 B工程	動植物性廃油 C工程	廃プラスチック類 D工程	廃プラスチック類 E工程	有機性汚泥 F工程	乾電池 G工程	ガラスくず等 H工程	
②計画	全処理委託量	561.51 t	341.51 t	51.54 t	9.18 t	6.62 t	3.33 t	0.12 t	0.82 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	341.51 t	51.54 t	9.18 t	6.62 t	3.33 t	0.12 t	0.82 t	
	再生利用業者への処理委託量	561.51 t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
②計画	(今後実施する予定の取組) ・環境負荷軽減活動の取組みによる廃棄物量の削減 ・1回/年以上の産業廃棄物処分場の現地視察									
※事務処理欄										

# 産業廃棄物発生工程フロー(株式会社キシレイ 大阪工場)

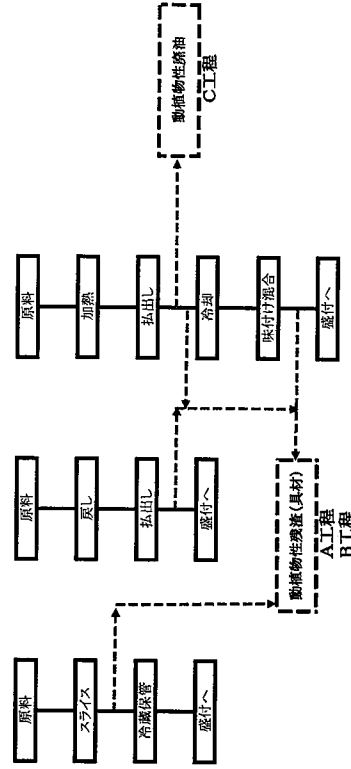
## ★製糖工程



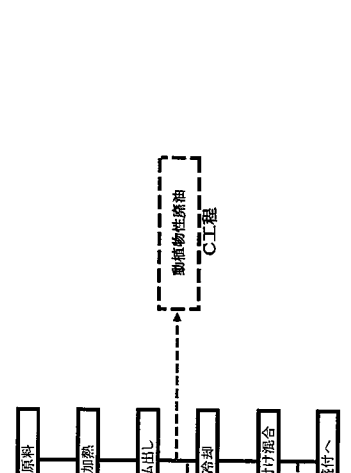
## ★だし工程



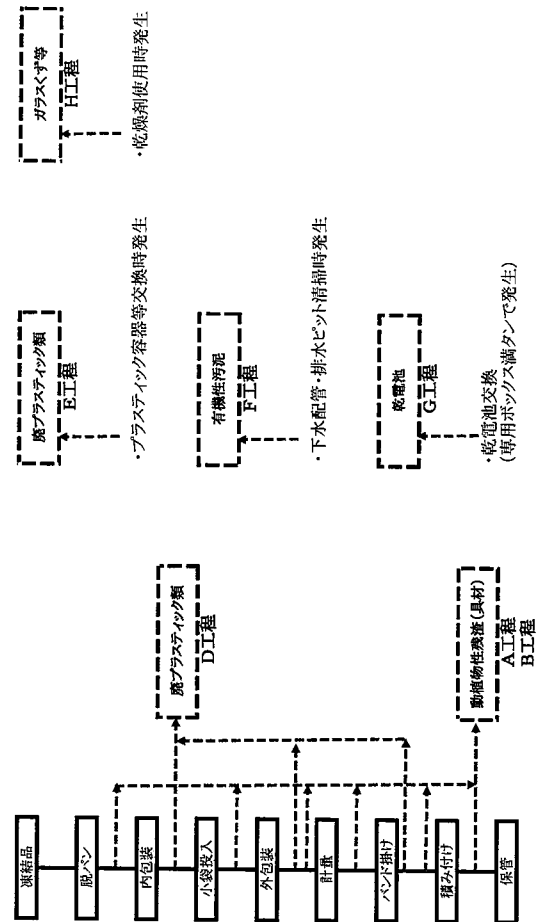
## ★調理工程



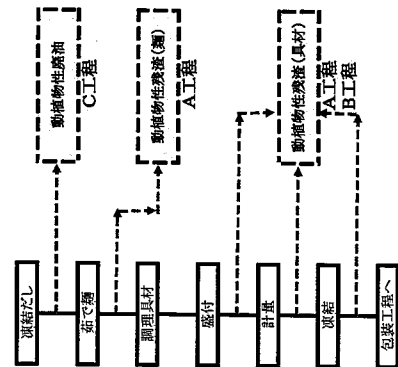
## ★包装工程(袋類)



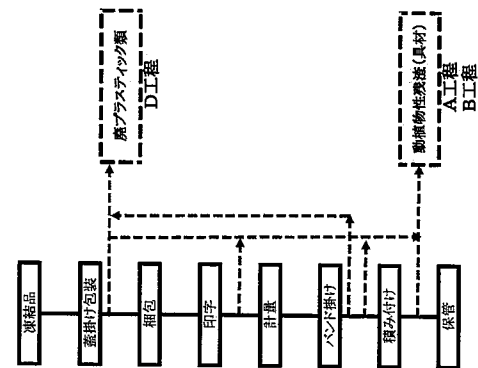
## ★包装工程(袋類)



## ★仕上げ工程



## ★包装工程(アルミ調理類)



(2021年度実績)

A工程	62.75t
B工程	267.85t
C工程	89.82t
D工程	9.15t
E工程	3.86t
F工程	2.17t
G工程	0.15t
H工程	0t
I工程	0t
合計	1,000.75t

(2022年度実績)

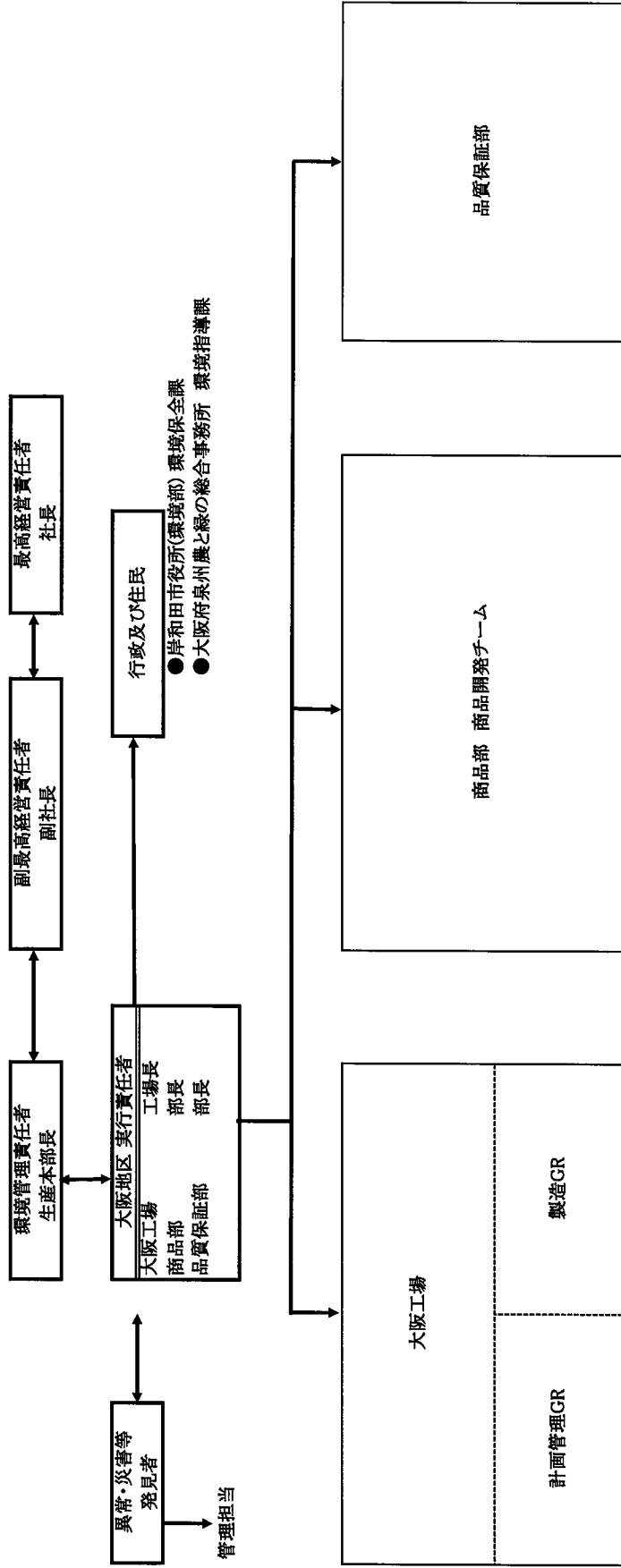
A工程	566.31t
B工程	372.21t
C工程	51.54t
D工程	9.18t
E工程	6.62t
F工程	3.33t
G工程	0.12t
H工程	0.82t
I工程	0.82t
合計	1,028.03t

(2023年度計画)

A工程	561.51t
B工程	341.51t
C工程	51.54t
D工程	9.18t
E工程	6.62t
F工程	3.33t
G工程	0.12t
H工程	0.82t
I工程	0.82t
合計	974.63t



# 管理体制図及び役割(株式会社キンレイ 大阪工場)



## ●大阪工場)

- ・廃棄物の分別排出
- ・廃棄物量の把握
- ・産業廃棄物の資源化及び減量化の推進
- ・産業廃棄物の処分及び処分の記録、マニフェストの管理
- ・産業廃棄物の処分に関する契約の締結及び契約書の管理
- ・産業廃棄物許可証及びその期限、取扱品目等が適正かどうかの管理
- ・関係法令等で定められている産業廃棄物に関する計画、届出、変更、報告書の作成及び関係行政機関への提出
- ・法律の適用が判然としない廃棄物の取扱いについて行政への対応
- ・産業廃棄物の置き場、掲示板及び廃棄物の流出、飛散の管理

## ●商品部 商品開発チーム)

- ・廃棄物の分別排出
- ・廃棄物量の把握
- ・産業廃棄物の資源化及び減量化の推進

## ●品質保証部)

- ・廃棄物の分別排出
- ・廃棄物量の把握
- ・産業廃棄物の資源化及び減量化の推進

- 岸和田市役所(環境部) 環境保全課
- 大阪府泉州農と緑の総合事務所 環境指導課